

# 支部会だより

## 東海支部

平成二十六年五月二十九日

伊藤友子 (十八期)  
長谷川まり子 (十六期)  
鈴木貞子 (十五期)

第四十二回東海支部同窓会を五月二十九日夏日の中、ウエスティン・ナゴヤ・キャッスルにて開催。当日は山崎理事長、嶋田(中学・高校)校長、校友会幹事の方々はじめ、二十二名が出席。山崎理事長の御挨拶のあと、嶋田校長から「跡見花蹊日記」の御紹介があり、御自身で作成された資料を全員に配布され、花蹊先生が尾張徳川家の要請でお講義されたという史実の御説明をいただき、一同、驚嘆の中、会食が始まりました。お席から見る名古屋城は緑樹の中、ゆったりとした時の流れを感じさせ威厳を誇っておりました。終始温かい空気に包まれ会は進み、名古屋支部設立に貢献された浜松在住の江間様の御挨拶にて終了。お城の見学にも参りました。



## 富山県支部へあじさい会

平成二十六年七月三日

7家 梅崎一江  
11家 開 せい子  
カナルパークホテル富山・桜の間

富山県支部会「あじさい会」は昭和五十七年六月に結成し今度で十一回目となりました。五期生から十九期生まで十四名が三年振りに集いました。厚生労働大臣表彰を受章なさった料理長さんが私達の為に考案して下さったフランス料理のメニューに込めた思いを伺って和やかな会が始まりました。「この所体調の悪い日が続いていましたが思い切って出席し皆様に元気を頂きました。」「ゆっくり流れる時間に心の豊かさを感じ嬉しく楽しいひとときでした。あじさい会が長く続きますように。」「等と後日お便りをいただきました。次回は十三期生三人の方々に幹事さんを引き継いで名残を惜しみつつお別れ致しました。



## 関西支部

平成二十五年十一月二十一日

中原・勝間田・佐藤  
北原・林田

快晴のこの日、早朝にも拘わらず山崎理事長、嶋田中高校長、大塚副学長をお迎えし、桃李の会幹事長、常任幹事の九名が参加され総勢三十二名は揃って御所に入りました。

御所はまるで大社のように崇高且つ静寂の佇まい。紫宸殿を始め清涼殿、御常御殿、御学問所を白砂の庭より拝観し、非公開の奥の御庭にも御案内戴き、眼福の一刻を感謝致しました。御所に程近いブライトンホテルの「蛭」にて懇親の会を開き、御三方の先生の御挨拶は関西支部初めての幸せです。又平成二十七年飛躍する母校に期待をとの胸膨らむお話も伺いました。萬葉幹事長には来年八月桃李六十五周年の同窓会のお報せと抱負を。今後常任幹事の肩に係る大会の成功をお祈り致します。京懐石料理の彩りに心と和み親睦の刻を過ごし、私達共通の跡見への感謝を覚え、再会を期しつつ散会を致しました。



## 関西支部会

平成二十六年十一月二十八日

14家 佐藤富美子

六甲の紅葉の美しい十一月二十八日、晴天に恵まれた穏やかな日に第四十二回関西支部同窓会は、宝塚劇場内にて開催致しました。今年には宝塚歌劇一〇〇周年の記念の年に当ります所から、皆様に歌劇をぜひ御覧頂きたいと計画致し、山崎理事長、大塚副学長、萬葉幹事長はじめ幹事、会員の皆様、また東海地区、北海道、広島と広範囲の皆様参加を得、多勢三十四名にて宝塚歌劇を観劇致しました。当日は劇場近くの「花のみち」を散策しながら、秋の花々を楽しんで頂き、大劇場へと御案内致し、同窓会と食事会の後は待望の宙組「白夜の誓い」を観劇。「白夜の誓い」には跡見出身のタカラジェンヌ春瀬央季さん(男役)が出演されると聞き、彼女の出演に皆大注目。華やかな舞台で堂々と演じる後輩を見て、宝塚歌劇が身近に感じられる至福のひとつでありました。跡見の同窓会で、偶然にも後輩の晴れ舞台を見る機会に恵まれようとは、花蹊先生の温かい思い召しかと跡見学園の絆の深さを感じ入る一日となりました。

